



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部部长 (氏名) 大野 聡太郎 TEL 03(6864)0777
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	1,757	△0.5	156	6.5	189	13.3	131	△12.0
24年12月期第2四半期	1,766	18.1	146	140.8	166	161.4	149	483.4

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 169百万円 (0.8%) 24年12月期第2四半期 168百万円 (549.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	11.92	—
24年12月期第2四半期	13.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	3,872	2,308	58.7	205.76
24年12月期	3,692	2,213	59.0	197.08

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 2,272百万円 24年12月期 2,176百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,346	△1.2	173	10.4	184	△5.0	132	△5.8	12.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、半期単位に比し、通年での業績管理がより適していると判断し、第2四半期（累計）の連結業績予想を記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー 除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期2Q	11,982,579株	24年12月期	11,982,579株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	937,160株	24年12月期	937,062株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期2Q	11,045,481株	24年12月期2Q	11,045,517株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代以降の金融緩和策による株価の上昇および円安の進行が継続、一部の輸出企業の業績が改善し、景気回復への期待感が高まる一方、電気料金や物価の上昇による個人消費への影響が懸念されております。また海外経済においては、米国経済が回復を見せているものの、中国の景気減速および欧州債務危機の長期化等、景気の下振れリスクがあることから、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要顧客である金型関連業においては、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、4～6月の工作機械受注のうち金型向けは対前年比で微減にとどまっておりますが、4～5月の国内金型生産額累計（経済産業省「機械統計」）については、対前年比で約0.5割減少いたしました。

このような状況の下、当社グループは、旧システムおよび他社製品からの当社製品最新版への置き換えを進めたほか、「INTERMOLD2013（第24回金型加工技術展）」に出展し、当社製品で実現する付加価値の高い加工技術や金型設計作業の効率化を提案いたしました。また研究開発においては、金型用3次元CAMシステム「CAM-TOOL」の最新バージョン「Version9.1」では大物加工に効果を発揮する機能を付加、またモールド金型専用CADシステム「CG MoldDesign」最新バージョン「Ver2013」は全面リニューアルを実施し、当社比で40%の設計工数削減を図るなど、製品の改善を進めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高17億57百万円（前年同四半期比0.5%減）、営業利益1億56百万円（前年同四半期比6.5%増）、経常利益は1億89百万円（前年同四半期比13.3%増）、四半期純利益は1億31百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。

事業セグメント別の業績は以下の通りです。

（CAD/CAMシステム等事業）

CAD/CAMシステム等事業においては、西日本地区およびタイでの大型案件獲得、粗利益率の高い商品の販売増、CAD/CAM製品の新バージョンへの移行が順調に進んだことなどから、売上・利益共に大きく伸長いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は15億51百万円（前年同四半期比9.0%増）、セグメント利益は1億41百万円（前年同四半期比56.4%増）となりました。

（金型製造事業）

北米で展開している金型製造事業は、第1四半期に続き、好調であった前年度と比較すると減収減益ではありますが、米国の製造業が活発化する中、継続的に売上を確保してまいりました。また、次期以降の受注増に向け、休眠顧客を含めた顧客訪問を積極的に行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は2億6百万円（前年同四半期比39.8%減）、セグメント利益は15百万円（前年同四半期比73.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億80百万円増加し、38億72百万円となりました。主な増加要因は現金及び預金3億84百万円、受取手形及び売掛金1億11百万円、主な減少要因は投資有価証券3億36百万円であります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して85百万円増加し、15億64百万円となりました。主な増加要因は買掛金41百万円、前受金34百万円および退職給付引当金28百万円、主な減少要因は短期借入金43百万円であります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して94百万円増加し、23億8百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1億31百万円および為替換算調整勘定19百万円、主な減少要因は配当金の支払いによる利益剰余金の減少55百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前第2四半期連結累計期間末と比較して6億34百万円増加し、16億0百万円となりました。なお、前連結会計年度末と比較して3億87百万円増加しております。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金は2億34百万円の増加（前年同四半期連結累計期間は1億55百万円の増加）となり、前年同四半期連結累計期間と比較して79百万円の増加となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益1億90百万円（前年同四半期連結累計期間は1億91百万円）および減価償却費60百万円（前年同四半期連結累計期間は61百万円）によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金は2億65百万円の増加（前年同四半期連結累計期間は8億91百万円の減少）となり、前年同四半期連結累計期間と比較して11億56百万円の増加となりました。

主な要因は、投資有価証券の売却による収入3億35百万円（前年同四半期連結累計期間は投資有価証券の売却による収入1億17百万円、投資有価証券の取得による支出9億24百万円）、無形固定資産の取得による支出25百万円（前年同四半期連結累計期間は24百万円の支出）および保険積立金の増加による支出36百万円（前年同四半期連結累計期間は35百万円の支出）によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金は1億33百万円の減少（前年同四半期連結累計期間は70百万円の減少）となり、前年同四半期連結累計期間と比較して63百万円の減少となりました。

主な要因は、長期借入金の返済による支出55百万円（前年同四半期連結累計期間は55百万円の支出）および配当金の支払いによる支出74百万円（前年同四半期連結累計期間は10百万円の支出）によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成25年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,252,365	1,636,848
受取手形及び売掛金	501,081	612,787
たな卸資産	52,697	45,526
その他	152,295	156,616
貸倒引当金	△2,000	△5,198
流動資産合計	1,956,439	2,446,579
固定資産		
有形固定資産	272,122	281,529
無形固定資産	31,554	23,950
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	454,962	449,046
その他	1,014,712	710,925
貸倒引当金	△37,629	△39,331
投資その他の資産合計	1,432,045	1,120,641
固定資産合計	1,735,722	1,426,121
資産合計	3,692,162	3,872,700
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,915	91,221
短期借入金	110,040	66,500
未払法人税等	23,623	31,925
前受金	493,676	528,646
その他	149,548	161,519
流動負債合計	826,804	879,812
固定負債		
長期借入金	11,480	—
退職給付引当金	463,400	491,429
役員退職慰労引当金	93,195	97,770
債務保証損失引当金	4,629	1,851
その他	78,996	93,370
固定負債合計	651,701	684,422
負債合計	1,478,506	1,564,235

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	546,464	546,464
利益剰余金	1,354,261	1,430,679
自己株式	△208,954	△208,968
株主資本合計	2,191,771	2,268,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	465
為替換算調整勘定	△15,044	4,040
その他の包括利益累計額合計	△14,914	4,505
少数株主持分	36,799	35,784
純資産合計	2,213,655	2,308,465
負債純資産合計	3,692,162	3,872,700

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,766,398	1,757,630
売上原価	671,930	630,949
売上総利益	1,094,467	1,126,680
販売費及び一般管理費	947,543	970,261
営業利益	146,924	156,418
営業外収益		
受取利息	10,434	4,415
受取配当金	992	130
不動産賃貸料	41,071	41,192
債務保証損失引当金戻入額	2,777	2,777
その他	5,403	22,103
営業外収益合計	60,679	70,619
営業外費用		
支払利息	3,636	1,011
不動産賃貸費用	37,064	36,932
営業外費用合計	40,700	37,944
経常利益	166,903	189,094
特別利益		
固定資産売却益	315	1,388
投資有価証券売却益	24,850	414
リース解約益	—	308
固定資産受贈益	—	74
特別利益合計	25,165	2,185
特別損失		
固定資産除却損	—	5
投資有価証券売却損	—	458
リース解約損	1,055	—
特別損失合計	1,055	463
税金等調整前四半期純利益	191,013	190,815
法人税、住民税及び事業税	20,790	42,066
法人税等調整額	△2,157	4,832
法人税等合計	18,632	46,899
少数株主損益調整前四半期純利益	172,381	143,915
少数株主利益	22,859	12,270
四半期純利益	149,521	131,645

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	172,381	143,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,470	335
為替換算調整勘定	2,766	25,738
その他の包括利益合計	△3,703	26,074
四半期包括利益	168,677	169,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,576	151,065
少数株主に係る四半期包括利益	24,100	18,924

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	191,013	190,815
減価償却費	61,374	60,921
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	845	4,899
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,663	27,896
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,262	4,575
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,777	△2,777
受取利息及び受取配当金	△11,427	△4,546
支払利息	3,636	1,011
受取賃貸料	△41,071	△41,192
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	—	44
その他の営業外損益 (△は益)	30,616	30,943
固定資産除売却損益 (△は益)	△315	△1,382
固定資産受贈益	—	△74
リース解約益	—	△308
リース解約損	1,055	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△223,635	△105,474
たな卸資産の増減額 (△は増加)	16,676	13,069
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,238	36,520
前受金の増減額 (△は減少)	55,819	33,421
未払金の増減額 (△は減少)	△21,380	△8,462
その他	58,824	13,041
小計	168,419	252,941
利息及び配当金の受取額	7,733	6,999
利息の支払額	△3,583	△958
賃貸料の受取額	41,071	41,192
法人税等の支払額	△27,743	△34,357
その他	△30,616	△30,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	155,280	234,836
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14,500	△12,000
定期預金の払戻による収入	15,000	15,000
有形固定資産の取得による支出	△8,236	△19,777
有形固定資産の売却による収入	634	1,388
無形固定資産の取得による支出	△24,178	△25,856
資産除去債務の履行による支出	—	△2,700
投資有価証券の取得による支出	△924,183	—
投資有価証券の売却による収入	117,750	335,778
長期貸付金の回収による収入	240	400
敷金及び保証金の差入による支出	△19,655	△1,478
敷金及び保証金の回収による収入	1,408	11,183
預り保証金の受入による収入	500	—
保険積立金の積立による支出	△35,838	△36,917
その他	△44	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△891,104	265,018

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△55,020	△55,020
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,688	△3,845
自己株式の取得による支出	—	△13
配当金の支払額	△263	△54,906
少数株主への配当金の支払額	△10,170	△19,939
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70,142	△133,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,897	21,352
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△803,068	387,482
現金及び現金同等物の期首残高	1,769,125	1,213,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	966,057	1,600,848

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,423,385	343,012	1,766,398	—	1,766,398
セグメント間の売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,423,385	343,012	1,766,398	—	1,766,398
セグメント利益	90,422	56,502	146,924	—	146,924

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,551,156	206,473	1,757,630	—	1,757,630
セグメント間の売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,551,156	206,473	1,757,630	—	1,757,630
セグメント利益	141,385	15,033	156,418	—	156,418